



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和5年6月8日

発行者 校長 柴山 敬

- 自らすすんで学ぶ子ども
- 互いを認め合い自分と相手を大切にする子ども
- 健康や安全に気を付ける子ども

子供たちが主役となった運動会 開校70周年記念 北栄小大運動会

6月3日（土）に本校の大運動会を開催しました。前日の雨でグラウンドの一部がぬかるみになっていましたが、早朝から整備を行い本番に間に合わせることができました。コロナ禍が明け、4年ぶりの通常開催。大きなけがや事故もなく子供たちは練習の成果を大いに発揮しました。

テーマ「あきらめるな！ゴールは目の前 勝利をつかみとれ！！」のもと、子供たちはこの日のために先生方と一緒に練習に励んできました。学年が上がるにつれて、相手に勝つための戦法や練習方法などを考え、話し合う姿が見られました。特に6学年ではリーダーが指示を出しながら練習を進め、反省点があればその場で意見をとりまとめ改善するなどの主体的な行動が見られ、小学校で最後となる運動会を自分たちの手で成功させようとする意識を強く感じました。



子供たちは「勝利」に向けて互いに意見や考えを主張したり、受け入れたりすることを通して、仲間とともに物事を成し遂げるために必要なことを学んだことと思います。コロナ禍によって皆



開会式でのバルーンセレモニー。協賛会の遠藤明徳会長のご挨拶の後、「70周年おめでとう！」のかけ声とともに全校児童が一斉に風船を放ち、大空を彩りました。

で協力して形あるものを作り上げる機会が少なくなっている昨今。改めて学校行事の大切さを実感しました。



応援団による応援は、色別アピールだけでなく競技中に渡って行われ、運動会を大いに盛り上げてくれました。高学年を中心に練習を重ねて来た成果が発揮されていました。下級生には6年生が築いてくれたものを受け継ぎながら、自分たちらしさを大切にして来年の運動会を成功に導いてくれることを願っています。

最後に応援に来てくださった保護者やご来賓の皆様、運営にご協力いただいたPTA、おやし倶楽部の皆様、ありがとうございました。